

見積書(※工事後は内訳書)

琴平 太郎 様 住宅改修工事

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

見積書(内訳書)には被保険者の氏名をフルネームで記入する。

見積書には見積日(理由書の現地確認日以降)を記入する。
内訳書の場合は、完成日以降の日付を記入する。

工事業者 株式会社 〇〇〇〇〇〇
住所 香川県〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
電話番号 0877-〇〇-△△△△

記入例

施工事業者名等の記入のほか、押印も必要。

住宅改修の種類(※1)	写真等番号	改修場所	改修部分	名称(※2)	商品名・規格・寸法等	介護保険対象部分				算出根拠
						数量	単位	単価	金額	
(1) 手すりの取付け	①	脱衣所	壁	(材料費)	〇〇手すり Φ35 600mm	1	本	3,600	3,600	600mm使用 6,000円(1000mm)×60パーセント
					エンドキャップ	2	個	×××	△△△	
					下地補強版 T18W120	1	本	▲▲▲	▲▲▲	
				(施工費)	上記施工取付費				×××	
					小計				●●●●	
(2) 段差の解消	②	居室	出入口(内側)	(材料費)	木製踏台(固定)	1	台	□□□	□□□	
				(施工費)	取付費				×××	
					小計				〇〇〇〇	
トイレの壁紙変更		トイレ	内側	(材料費)	壁紙	3	m ²	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	※介護保険対象外
				(施工費)	取付費				×××	※介護保険対象外
					小計				××××	※介護保険対象外
				小計					△△△△△	
				諸経費					〇〇	
				合計					□□□□□	
				消費税		10%			▽▽▽▽	
				総合計					▲▲▲▲▲	
				上記のうち保険対象分(税込)					◆◆◆◆◆	
				上記のうち保険対象外分(税込)					××××	

対象部分について、使用する部分のみで按分して算出する。

見積書等に介護保険対象外を含むときは、「介護保険対象外」と記入する。

住宅改修の種類、改修場所、改修部分を記入する。
写真等番号には提出写真や図面で施工箇所がわかるように、提出写真等に記入した番号と同じ番号を記入する。

施工費は、一箇所ずつ分けて記載する。

諸経費には、介護保険対象外のものもあります。
(「諸経費」以外の名称でも同様の取扱いとなる)

諸経費と記載する場合には、窓口等でその内容を説明できるようにしてください。

諸経費は、
・設計費
・消耗品費
が介護保険対象です。

(※1)住宅改修の種類: (1)手すりの取付け(2)段差の解消(3)トイレの壁紙変更(4)引き戸等への扉の取替え(5)洋式便器等への便器の取替え(6)その他住宅改修に付帯する工事
(※2)名称: 材料費、施工費、諸経費等を分けて記載

見積書等に介護保険対象外を含むときは、対象部分がわかるように記入する。
総合計のうち、保険対象分と対象外分のそれぞれについて記入する。